

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第8区)

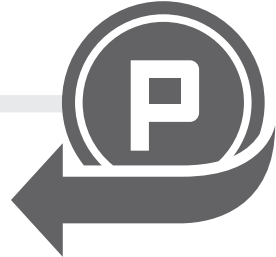
千葉県選挙管理委員会

石塚さだみち ⑥つの基本政策



公認
衆議院議員候補
与党だからできる！

- 1 国民の収入を増やす給付付税額控除の導入
(国債に頼らないポイントによる直接給付)
- 2 年収の壁の上限を拡大する。
- 3 物価高対策として飲食料品の消費税を2年間ゼロにする。
- 4 企業団体献金は、献金する側と献金先(受け手)の
双方に厳格な縛りを設ける。
- 5 国民に痛みをお願いする前に議員自らが
身を切る覚悟を国民に示す議員定数1割削減。
時代にあった選挙制度改革。
- 6 令和8年4月から高校の授業料無償化がスタートします
(維新が政策実現の原動力)
更に幼児教育、大学の授業料無償化を目指します。



石塚さだみち プロフィール

- ・昭和42年4月20日生まれ
- ・野田市立宮崎小学校卒、立教中学校卒、立教高等学校卒、立教大学法学部卒
- ・野村不動産株式会社入社
- ・石塚司法書士事務所開設(千葉司法書士会柏支部)
- ・日本司法書士政治連盟副幹事長
- ・野田商工会議所青年部副会長
- ・野田商工会議所庶務部会長
- ・衆議院議員元秘書、元維新の党 千葉県総支部代表代行
- ・柏中央ロータリークラブ会計監査
- ・現在、日本維新の会 衆議院千葉県第8選挙区支部長



日本維新の会

石塚さだみち

比例代表は「日本維新の会」へ

経済再生。私はすべてをかける。

①「経済改革のその先」へ

挑戦する個人や企業を後押しすることで日本経済の成長力を底上げし持続的な賃金と年金の上昇につなげていく

- 将来の経済成長をけん引する産業・技術分野の規制緩和と、政府による大規模投資の実施を通じた本質の新産業の育成。
- 企業の設備投資を大幅に増やしていくための優遇措置の創設。
- 千葉北西連絡道路の早期実現。
- 柏市を含む全国各地の無電柱化に向けた根本的対応の実施。

社会保障制度や雇用制度を始めとする日本の経済・社会構造を変えることで、少子高齢化を克服していく

- 定年制や、再雇用制度に伴う賃金低下をなくす雇用制度の抜本改革。
- 非正規雇用の正規雇用への転換の抜本的推進。
- 給付と負担の見直しも含めた年金・医療・介護の抜本改革。
- 保育士・幼稚園教員等の処遇改善。

②「日本を守る」土台をつくる

外交・防衛面において中長期を見据えた対策を講じ、日本を守るための基盤をつくっていく

- 航空機・ドローン、ミサイル、サイバーを中心とした防衛能力の向上。
- 弾薬・誘導弾の補充、装備品の可動確保、施設の強靱化の早期実現。
- 自衛官の処遇改善の強力な推進。
- 民主主義国家間における経済・安全保障面の連携強化。

③「開かれた保守」へ

日本の大事な伝統・文化を守りつつ、新しい技術やアイデアを積極的に受け入れる「開かれた保守」を目指す

- 不法滞在者をゼロにするための出入国管理の厳格化と速やかな送還。
- 外国人による機微な土地の購入の規制。
- 有事に自衛隊を活動しやすくするための憲法改正。
- 「入口」よりも「出口」における評価を軸とした教育制度の構築。

④「本気の改革政党、自民党」へ

自民党の世代交代を進め、「古い政治」を断ち切ることで、中長期の改革に逃げずに取り組んでいく「新しい自民党」をつくる

- 自民党内の世代交代の抜本的推進。
- インターネットとAIを用いた、国民の声を政策に直接反映させる仕組みの構築。
- 政治資金収支報告書への不記載金額に応じた公民権停止措置の創設。
- 中立的な第三者が政治資金の監視を行う仕組みの創設。

44歳
柏生まれ



詳しくはホームページへ



自民党公認
松本いずみ



自民党をかえる。
日本がかわる。

松本いずみプロフィール

1981年(昭和56年)12月1日 44歳
柏市末広町生まれ

慶應義塾大学総合政策学部、東京大学法科大学院、ハーバード大学ケネディ行政大学院、ハーバード大学ロースクール修了。

平成19年に経済産業省に入省し、経済成長戦略の立案や日EU経済連携協定交渉など、日本経済の再生に向けて全力で取り組む。

令和2年7月に退官した後は、ペーカー&マッケンジー法律事務所及び西村あさひ法律事務所において、弁護士として柏市を始めとする地域の皆様の声を一つ一つ聞き、現場の課題解決に取り組んできた。

令和6年10月、自民党衆議院千葉八区支部長に公募により選ばれ、同月の第50回衆議院総選挙に出馬。59,070票を頂くも、次点で落選。翌日から駅に立ち、柏市の皆様のお声を聞いてきた。

松本いずみ選挙事務所

〒277-0011 千葉県柏市東上町 1-5
TEL:04-7163-3382 FAX:04-7163-3383
E-mail:info@matsumoto-izumi.jp

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

この選挙公報は、千葉県第8区の選挙公報です。

◎千葉県第8区に属する区域

柏市

投票日 2月8日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

※一部地域を除く

衆議院議員総選挙の期日前投票・不在者投票は、1月28日(水)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。
最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票・不在者投票は、2月1日(日)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。
詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第8区)

千葉県選挙管理委員会

「くらし、いのち、平和」を最優先とする「生活者ファースト」の政策実現を

中道改革連合
Centrist Reform Alliance

本庄さとしと「中道」の重点政策

中道改革連合の政策はこちら▶



1 中低所得者を下支えする物価高対策

- 食料品消費税ゼロ(財源を確保して「責任ある減税」)
- 減税と生活支援の二刀流「給付付き税額控除」の創設
- 「賢い財政」で「円安インフレ」から家計や中小企業を守る

2 格差社会に歯止めをかける経済の「底上げ」

- 「ベーシックサービス」を質量ともに拡充
(医療、介護、保育、障がい福祉、教育、住宅など)
- 一人ひとりに経済成長の果実と実感が行き渡る「豊かな経済」
- バラムキ投資ではなく「未来投資」「人への投資」「テクノロジー投資」

3 平和と国際ルールを守り抜く外交・安全保障

- 「核なき世界」に向けて世界の先頭に立つ平和国家
 - ▶非核三原則の堅持、核兵器禁止条約へのオブザーバー参加など戦後積み上げてきた国際ルール、国際秩序を守る日本外交
- 日米同盟基軸、日中「戦略的互惠関係」の再構築

4 政治の信頼回復、「政治とカネ」問題との決別

- 企業団体献金の大幅な規制強化
- 議員定数削減と選挙制度改革は熟議の上で結論

プロフィール

- 1974(昭和49)年10月22日生まれ
- 東京大学法学部卒業(体育会テニス部・北岡伸一ゼミOB)
- 衆議院議員岡田克也事務所(19年間勤務)
- 政策担当秘書、外務大臣秘書官、副総理秘書官を務める
- 2021年衆議院総選挙で初当選(2期目)
- 政調会長として、新党結集をリード、政策を取りまとめる

- 家族／妻、息子(高1)、娘(中2)
- 好きな食べ物／冷奴、そば、昆布締め、漬物、コーヒー
- 息抜き／テニス、家族と囲む食卓
- 好きな言葉／意志あるところに道は開ける
- 政治家を志したきっかけ／10代で目の当たりにした消費税導入と湾岸戦争



今までの実績はWEBサイトから

国際秩序が揺らぎ、日本社会が大きな分岐点にある中で、極論に走らず、熟議と合意形成を重んずる中道勢力が、新党「中道改革連合」に結集しました。「いのち、くらし、平和」を最優先とする「生活者ファースト」の政治を実現します。私自身、政調会長として、「中道改革連合」の綱領と政策を取りまとめました。立憲民主党の理念・政策を大切に受け継ぎながら、さらにバージョンアップしたものです。今回の解散・総選挙は、物価高に苦しむ国民生活を顧みず、予算も経済も後回しの道理なきものです。しかし、(賽(さい))は投げられました。本気で政権を狙い、本気で政権を担う覚悟を持って、私は「中道改革連合」から3度目の総選挙に挑みます。皆様のご理解とご支援を是非ともお願い申し上げます。

政調会長として新党結集をリード
予算委員会で総理と論戦10回
国会質問60回超！
対話集会500回！



中道改革連合
本庄さとし
ほんじょう 庄さとし

I am JAPAN

ひとりひとりが日本

“3つの柱と9の政策”

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする

の柱 ～経済・産業・移民～

- 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 **現場の人**が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く

の柱 ～食と健康・一次産業・エネルギー～

- 4 **食**は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決めて飢えることのない体制を整えます。
- 5 エネルギーと資源確保が**生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む

の柱 ～教育・人づくり・国家観～

- 7 子ども一人につき**月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。
- 8 **受験戦争**からの解放
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正當に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさで平和を守ります。

比例は**参政党**

とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから！



宮本ひろゆき プロフィール 千葉県松戸市出身。東京工業大学で博士(工学)取得後、千葉大学特任助教に着任。同大学退職と同時に手術支援ロボットベンチャーを共同創業し、現在も手術機器の研究開発に従事。これまでの知見を活かし、日本人ファーストへのご期待に応えてまいります。



参政党公認
宮本ひろゆき
みやもと

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

この選挙公報は、千葉県第8区の選挙公報です。

◎千葉県第8区に属する区域

柏市

投票日

2月8日(日)

投票時間

午前7時～午後8時

※一部地域を除く

衆議院議員総選挙の期日前投票・不在者投票は、1月28日(水)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。
最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票・不在者投票は、2月1日(日)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。
詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。